

# お知らせ

## 法人実績報告 期間：令和3年4月～11月

	新規障がい者数(名)				総数(名)
	知的	身体	精神	その他	
センター登録者数	7	1	9	5	765
就職者数	17	1	9	0	468
実習者数	10	2	13	0	25
離職者数	6	2	6	0	14

## 活動報告

### 令和3年度 比企地域自立支援協議会「就労系事業所連絡会」が開催されました!



比企地域の相談支援事業の中立公平な運営を確保し、関係機関の連携。社会資源の開発及び改善を目的としている比企地域自立支援協議会です。その中にある障害者就労支援連絡会は、障害者の就労機会の提供や就労系障害福祉サービス利用に関する支援体制の構築を目的とし活動しています。その障害者就労支援連絡会が中心となり、令和3年12月9日に「就労系事業所連絡会」を行いました。比企地域の就労系サービス事業所や相談支援事業所、行政が集まり、就労支援について情報共有をする機会です。今回は「東松山障害者就労支援センターの取り組みについて」というテーマでした。当法人の取り組みと今年度から実施している伴走

型支援福祉事業所モデル業務、自立訓練(生活訓練)について紹介させていただきました。後半はグループごとに講演の感想や日々の業務の様子、就労支援の取り組みなど、普段はなかなか話せない内容を共有する機会となりました。今後も、比企圏域の就労系サービス事業者の方たちと協力し、就労支援のさらなる充実のために貢献していけたらと思います。

## 発行責任

〒355-0028  
埼玉県東松山箭弓町1-11-17  
ハイムグランデ東松山2階  
特定非営利活動法人  
東松山障害者就労支援センター  
代表理事 若尾勝己



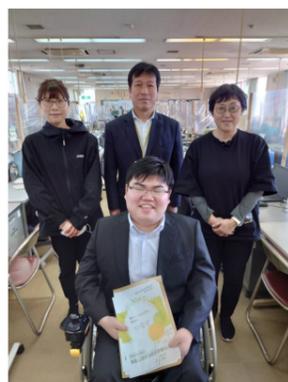
HP  
<http://www.zac-saitama.org>

TEL&FAX  
0493-24-5658

Email  
r-ship-c.honbu@blue.ocn.ne.jp

## 編集後記

### 母校訪問を行いました



法人のリーフレットと広報誌をお渡しするため、鈴木は2021年11月12日に中学・高校生の時に大変お世話になった「県立宮代特別支援学校」へ、根本は同年12月14日に、当法人へ通うきっかけも作って頂いた「大妻女子大学」へ、それぞれ訪問をさせていただきました。お世話になった先生方とお話をしたり、校内の見学をしたり、大変懐かしく学生の頃を思い出しうれしい気持ちになりました。また、先生方から「立派な社会人だね」と言ってもらい少しでも成長した姿を見ることができたのかなと思いました。これからも、成長した姿を先生方に見せられるように仕事に精進していきたいと思っています。

vol.57

発行日：2022年1月1日

NPO法人 東松山障害者就労支援センター

# ZACNews

ザックニュース

## 2022年 新春号

発行：特定非営利活動法人東松山障害者就労支援センター  
電話/FAX(法人本部)：0493-24-5658

## 法人代表より新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

皆さまはどのような新しい年を迎えられたでしょうか。昨年末、南アフリカを起点に新種のオミクロン株が出現し、世の中はまだまだ新型コロナウイルス感染症の話題が尽きません。新しい年を迎えるにあたり、皆さまや、関係する多くの方々のご健康と安全をあらためて祈念いたします。

さて、皆さまは「キャリア」という言葉を聞いて、どんなことをイメージされるでしょうか。皆さんも良くご存知の、昨年メジャーリーグで大活躍した大谷翔平選手、毎日スポーツニュースで報道されていたのではないのでしょうか。この大谷選手を例に、「キャリア」について考えてみたいと思います。

これまでのプロ野球界では、日本でもアメリカでも「投手」として活躍し、かつ「打者」としても大成するという「キャリア」持っている選手は、皆無に等しい存在です。そんな大谷選手は、中学生、高校生の頃からこの「二刀流」を続けていきたいと考えていたようですが、あるインタビューで大谷選手は

「周囲の理解が無ければ、ここまで来なかった」と話されていました。大谷選手に、二刀流を遣って退ける力が十分にあったとしても、これまでの日本やアメリカにおけるプロ野球の世界では、投打をそれぞれのカテゴリーに分け、より専門的に能力開発をし、かつ結果に反映することを求めてきた環境であったため、到底受け入れられることでは無かったのではないのでしょうか。そんな大谷選手にとっての転機は2つあると言われています。

1つは、高校卒業時の日本ハムファイターズへの入団時。当時の監督である栗山氏が球団と協議し、大谷選手の希望している「二刀流」を受け入れ、かついずれ海外(メジャーリーグ)に行くこともキャリア形成の一つとして準備することを条件とし入団が決まりました。おそらく、この球団の柔軟な対応が無ければ、今の大谷選手の存在はなかったのかも知れないですね。2つめは、アメリカのメジャーリーグにポスティングシステムを活用して移籍する時、大谷選手が希望する「二刀流」を受け入れてくれる球団が今のロサンゼルス・エンゼルスであったそうです。この2つの転機に象徴される様に、大谷選手がコメントした「周囲の理

解が無ければ…」の言葉にある様に、大谷選手自身の能力の在る無しだけではなく、その能力を活かせる環境が如何に提供されるかということも、キャリア形成には必要不可欠であったと言えるのではないのでしょうか。

その人それぞれが描く「キャリア」を実現するためには、生涯にわたる自分と環境との相互作用を通して、内的キャリア(興味・関心や価値観、自己概念等)を確立しつつ、それに見合うような外的キャリア(能力・スキル、職業、職務、役割等)を獲得して、自己実現していくプロセスであるといえます。つまり、組織においては、個人が満足できる方向にキャリアを計画する「キャリア・プランニング(①自分自身の興味・関心と能力、様々なキャリアの可能性、制約条件、機会の有無、その結果等を知り、②キャリア上のゴールの明確化、③キャリア・ゴールを達成するために仕事の中身、教育機会、自己啓発の経験などを位置づけ、キャリア活動に方向性・タイミング・手順等を確定していくように計画するプロセス)」と、企業側の人的資源管理である「キャリア・マネジメント(①組織のニーズに合った個人を受け入れ、②仕事を行う上での必要な知識・技能を身につけさせ、③キャリアパスを用意し、④仕事ぶりを評価・フィードバックし、⑤組織内の権限の階段を昇らせ、⑥有能な人材の退職を防ぐ)」の2つが存在し、両者が同時に、そして相互に影響しあってキャリアは発達していくことになります。この様に、個人の自己

実現や職務満足のみならず、キャリア発達した個人による組織の活性化や業績向上が期待されるがゆえ、組織は、個人の自律的なキャリア発達をサポートするものなのです。

新しい年を迎え、職員の皆さんには益々の活躍を期待するところではありますが、自身の「キャリア」という視点に立って、今後の職務の実践はどう在るべきか、ということについても改めて考えてみて欲しいと思います。

皆さん、本年もどうぞよろしくお祈りいたします。



代表理事 若尾勝己

# 各事業所より

## 本部・アセスメント室

令和3年度  
「社会生活力向上セミナー」について  
当初8月、9月に企画していたものの新型コロナウイルス感染症の蔓延防止の観点から中止としていたイベントを11月13日(土)、20日(土)に振替開催しました。これは毎年恒例のイベントで、皆さんからは“勉強会”と呼ばれ、楽しみにしている方も多くいる?ものです。今年は2日間で45名の方に参加いただきました。  
今年は「ごみの分別の仕方 ~身近な環境問題について考えてみよう~」をテーマに、まずは自分の生活

の中で出るごみについて発表してもらい、それらはどう分別されるかについて考えました。また参加者それぞれの住んでいる自治体のごみの分別方法について資料に基づき分別することにもチャレンジしました。  
また、最近話題のSDGsについても触れ、ごみを減らし、環境を守ることによって持続可能な社会を作っていくことの大切さについて話し合いました。その中で皆さんの会社での環境への取り組みについても発表してもらいました。最後にはセミナー受講の修了証とSDGsシールをお渡しし、参加者で集合写真を撮りました。



## 東松山事業所



今年8月1日より自立訓練事業(生活訓練)を始めました!  
働くには職業適性や労働習慣の獲得も大切ですが、一番大切なことは心や体の健康、基本的な生活リズムなど日常生活の安定です。  
自立訓練では、レディネストレーニング(職業準備に備える)と認知機能トレーニングの2つのプログラムで構成。  
就職を目指したいけど就労移行支援事業で利用期限内の就職に心配。体調不良で自宅療養が長かった。生活リズムを取り戻すところから始めたい。少しずつ自信を付けていきたいなど、利用目的はそれぞれです。現在、2名の方に利用いただいています。  
ご興味のある方、就職を目指したけどどのようなステップを踏めば良いのか分からない方、お気軽にご連絡ください!見学や体験を受け付けております!

## 北浦和事業所



10月12日  
火曜日に、サポートセンター主催の「就労アセスメント実践研修」を開催いたしました。  
コロナ禍ではありましたが、県内の就労支援センターや就労移行支援事業所の支援者9名の方にご参加いただき、幕張版ワークサンプル(MWS)の活用方法について講義と演習を行いました。本研修では、前半に就労アセスメントの基本的な考えや行動観察の視点、幕張版ワークサンプル(MWS)の活用方法などをお伝えしました。  
後半は、参加された方々にMWSの教材による演習を通じて、MWSを活用した行動観察の体験や新たに導入された新規課題(給与計算・文章校正・郵便仕分け)の体験もしていただく機会となりました。普段から、使っている検査キットではありますが、受講者の方からの質問や意見などを通して、新たな発見があり、わたしたちにとっても有意義な時間となった研修でした。

## 久喜事業所



就労アセスメント(埼玉県から受託・法人独自事業)  
これから就職したい方や現在就職はしているがうまく仕事ができないなど悩んでいる方への就労アセスメントを久喜事業所では7月~11月の間に4名の方に実施しています。  
精神障害者等向け実践能力習得コース  
訓練設定支援業務(埼玉県から受託)  
精神保健福祉手帳をお持ちの方で、「働きたいけどいきなり仕事をするのは不安だ」と思っている方と「雇いたいけどどういう風に働いてもらえばいいんだろう」と思っている企業の橋渡しを担当する職員が久喜事業所には居ます。気になる方は久喜事業所までお電話下さい。

障害者職業能力開発訓練 知識・技能習得コース  
(障害者委託訓練)(埼玉県から受託)  
7月5日~9月3日と10月1日~11月30日の2回、障害者職業能力開発訓練 知識・技能習得コースを実施しました。7名の方が受講され、それぞれ2か月の訓練期間を経て無事に修了されていきました。この後の就職がうまくいくことを願うばかりです。



障害者委託訓練の様子



修了式の様子

## 「ワークサンプル活用研修」について

内部研修として9月に「ワークサンプル活用研修」を実施しました。  
今回は法人で幕張版ワークサンプルの新規課題を導入したこともあり、この新規課題を各職員に周知させるべく研修を行いました。新規課題は3種類あり「郵便物の仕分け作業」「給与計算」「文書校正」という科目です。



それぞれの特徴については書ききれませんが、いずれも実際業務に通じる内容となっており、細かな作業ルールや細部まで確認しないと正しい仕事とならないような科目でした。とくに「給与計算」では基本的な知識が備わっていないと作業理解ができないものでした。研修時の各職員からの意見でも、対象者の方へのアセスメントとして有効に使用するのには、自分たちが作業理解や必要な知識を事前に得ていないといけないとありました。  
これらの新規課題を有効に使用するには各職員の学習や練習が必要ではありますが、対象者支援として活用できるよう法人として取り組んでいきたいです。

## 事業所別 スタッフリレートークコーナー

<p>■入社年月 平成15年4月1日</p> <p>■血液型/星座 O型/かに座</p> <p>■趣味 お菓子作り(最近はじめました!)</p> <p>■休日の過ごし方 息子と遊ぶ。 散歩、公園、近所の牧場、買い物に行くことが多いです。</p> <p>■自己紹介 埼玉県唯一の村に住んでいます。四季折々の花が咲き、雪が降ると大変ですが子育てをするには良いところです。</p> <p>久喜事業所 おかだ ひさし</p>	<p>■入社年月 令和元年12月16日</p> <p>■血液型/星座 B型/みずがめ座</p> <p>■趣味 花や観葉植物を育てるのが楽しみです。</p> <p>■休日の過ごし方 花の世話、野菜作りをしています。</p> <p>■自己紹介 北浦和事業所でジョブコーチをしています。企業と皆様の架け橋になれるように、これからも勉強を重ね頑張ります。</p> <p>東松山事業所 いのけいこ</p>	<p>■入社年月 平成27年4月16日</p> <p>■血液型/星座 A型/牡羊座</p> <p>■趣味 これから探します</p> <p>■休日の過ごし方 家事・子の送迎</p> <p>■自己紹介 こんにちは、飯野と申します。笑顔とパワーで頑張ります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。</p> <p>北浦和事業所 とみざわ くみ</p>	<p>■入社年月 令和3年4月</p> <p>■血液型/星座 AB型/さそり座</p> <p>■趣味 ナンプレ、全く上達なしの身体を動かすだけのゴルフ練習。</p> <p>■休日の過ごし方 ゴルフ練習、ナンプレに挑戦、競馬観戦等々、気楽な休日。</p> <p>■自己紹介 これといった特技、趣味もなく、平々凡々な私ですが「健康第一」と「喜楽」をモットーに笑いのある人生。</p> <p>法人本部・アセスメント室 すずきた まき</p>
--	---	---	---